

「災害時要援護者の避難支援における福祉と防災との
連携に関する検討会」（第1回）の開催について

1 経緯・目的

平成16年の一連の風水害等における対応を踏まえつつ、政府では、避難勧告等の情報伝達や高齢者等の避難支援に関し、有識者からなる検討会を立ち上げて検討を進め、その検討成果は、「災害時要援護者の避難支援ガイドライン」等としてとりまとめられた。その後、平成18年3月に改訂され、政府として、関係省庁連携の下、引き続き新ガイドラインに沿った市町村を中心とする取組の促進を図っていくこととしている。

今年度は、さらに、取組の促進を図るため、特に「福祉と防災との連携の確保」を主要テーマとして検討会を開催し、検討会委員が分担して先進的な事例等を調査するとともに、調査事例全体を分析し、取組にあたっての重要なポイントについて具体的な方策を提示する。

また、個別課題とは別に、福祉と防災との連携を中心とした災害時要援護者の支援対策の時系列、系統的な流れを抽出し、全体的なフローチャートの作成を検討する。

2 検討項目

福祉と防災との連携を中心とした先進的な取組事例の調査・分析
調査・分析による重要なポイントについての具体的方策
福祉と防災との連携を中心とした時系列的な要援護者避難支援活動のフローチャート

3 第1回検討会について

- (1) 日 時
平成18年7月27日（木） 14:30～16:30
- (2) 場 所
虎ノ門パストラル 新館5階「オーク」
東京都港区虎ノ門4-1-1 電話：03-3432-7261
- (3) 議事
本検討会の趣旨及び内容
先進的な事例収集のための現地調査の進め方 等
- (4) その他
カメラ撮りは会議冒頭のみとします。
会議の公開については、冒頭で委員に諮り決定します。

<連絡・問い合わせ先>
内閣府政策統括官（防災担当）付
災害応急対策担当参事官補佐 諏訪
TEL 3501-5695 FAX 3503-5690

検 討 会 構 成 員

< 学識経験者 >

座長 田中 淳	東洋大学社会学部教授
伊藤嘉余子	埼玉大学教育学部専任講師
鍵屋 一	板橋区福祉部板橋福祉事務所長
栗田 暢之	特定非営利活動法人レスキューネットワーク代表理事
高橋 重宏	東洋大学社会学部教授
高山由美子	ルーテル学院大学文学部専任講師
立木 茂雄	同志社大学社会学部教授
田村 圭子	新潟大学災害復興科学センター助教授
松尾 武昌	全国社会福祉協議会常務理事
松原 一郎	関西大学社会学部教授

< 関係自治体 >

笹本 勝相	山梨県総務部消防防災課長
高橋 洋	練馬区健康福祉事業本部福祉部介護保険課認定調査係長

< 関係省庁 >

上杉 耕二	内閣府災害応急対策担当参事官
金谷 裕弘	総務省消防庁国民保護・防災部防災課長
赤澤 公省	厚生労働省社会・援護局総務課災害救助・救援対策室長